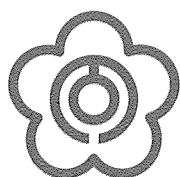


参考資料1



学 校 要 覧

平成 28 年 度

宮城県石巻好文館高等学校

〒986-0851 宮城県石巻市貞山三丁目4番1号

電 話 0225(22)9161番(代)

F A X 0225(22)9163番

校歌

1. はぐろのふかやまのふかき
 2. はぐろのふかやまのふかき

みえしまなてくはぐろのふかき
 たえしまなてくはぐろのふかき

われらぬいとつたあおき
 らぬいとつたあおき

あおきつたあおき
 みえしまなてくはぐろのふかき

校歌

渡辺 義丸 作詞
 金須嘉之進 作曲

一
 羽黒の山のふところに
 松のみどりを身にしめて
 はぐくまれゆく我が友よ
 かはらぬ色をそのまゝに
 廣きみ空を仰ぎつゝ
 ますぐに強く生ひ立たむ

二
 北上川の川水は
 朝な夕なに絶え間なく
 東の海に注ぎ行く
 我等も共にいそしみて
 心を磨き身を鍛へ
 甲斐ある人と言はれなむ

校歌・校章・校旗の由来

校訓

『自発能動』（じはつのおうどう）

道理をわきまさえ、進んでものごとに取り組み、他に働きかけて、自分と他人および社会の発展に尽くす。

『一事貫行』（いちじかんこう）

目標を立て、自分の生活を計画的に習慣的に確立し、その目標達成のために一生懸命に努力する。『醇朴成徳』（じゅんぼくせいとく）

率直に他の人の指導助言に耳を傾け、知性と教養を高め、他から信頼される人間に成長する。

校是

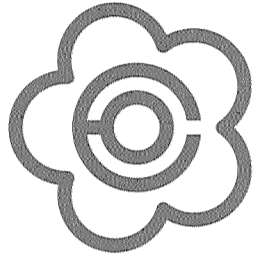
『甲斐ある人と言はれなむ』

真心をもって 世のため人のために 尽くす人になるように 日々努力する

教育方針

- 1 学習指導の徹底と自主的な活動によって広い視野と豊かな知性を養う。
- 2 規律ある日常生活のもとに、信頼と友愛に富む人間関係を育む。
- 3 社会における自己のなすべき使命を自覚させ、社会に貢献する人材を育成する。

校章



大正10年宮城県立に移管されたとき、石巻町立時代のものに代えて、大正10年11月22日現行の校章が制定された。生徒より懸賞募集の結果、一等賞当選となった当時1年大森信子氏の「梅の花」の図案を元に制定された。

清潔で毅然として生活できる内面豊かな生徒たるべしと、白梅に石の字を配したものである。

校歌

昭和3年まで「金剛石」を校歌としてうたった。昭和4年に当時国語教師の渡辺義丸氏が作詞、金須嘉之進氏作曲の「羽黒の山」が、新しい校歌として歌われるようになった。昭和16年5月19日正式に採用されたのが、現在の校歌である。

校旗

大正10年4月郡立実科高等女学校より、4年制度の高等女学校として県に移管された際、校章の採択に次いで制定され、京都の高島屋に注文し、鈴木源助氏に寄贈された。大正11年2月11日紀元節の佳辰を卜して盛大に校旗樹立式が挙行された。本校創立70周年を記念して、父母教師会、同窓会、財団法人後援会より校旗が贈呈され、昭和57年12月24日に校旗を披露した。

さらに、本校創立100周年を記念して、同窓会より新校旗が贈呈された。平成24年9月14日、創立100周年記念式典に先立って校旗贈呈式が行われ、新校旗が披露された。

目次

1	沿革	1
2	歴代校長	3
3	教育目標	4
4	教育課程表	6
5	年間行事予定	7
6	教職員一覧	9
7	校務分掌	12
8	生徒について	14
1	1 生徒数	14
2	2 出身市町村別生徒数	14
3	3 通学状況	15
4	4 部・同好会所属	15
9	進路について	16
1	1 卒業生総数	16
2	2 進路状況	16
10	防災対応組織と防火設備	18
11	図書館	19
12	生徒会	20
13	P T A ・ 同窓会	21
14	校地・校舎	23

1 沿革

明治37年 4月29日 私立石巻女学校 修業年限4ヶ年 校舎を日和山麓の料亭跡「聴松館」に定む
 校長 高橋由蔵 (後に鉄牛と改む)
 私立石巻女子実業学校 修業年限2ヶ年 校長 遊佐正人
 校長 本木房吉
 校長 新渡戸仙岳
 校長 錦織玄三郎
 石巻町立石巻実科高等女学校として創立 修業年限2ヶ年
 この日を開校記念の日とする
 郡立移管認可 牡鹿郡立石巻実科高等女学校 修業年限3ヶ年
 牡鹿郡石巻実科高等女学校と改称
 北鱈山羽黒山下に木造の新校舎落成
 新校舎設備完成につき移転
 県立移管認可 宮城県石巻高等女学校と改称 修業年限4ヶ年 定員200名
 本校校章・制服を定む
 校旗樹立
 定員変更認可 400名
 補修科設置 修業年限1ヶ年 定員45名
 南鱈山運動場 9,918㎡設置
 補修科廃止 専攻科設置 修業年限1ヶ年 定員50名
 専攻科廃止
 修業年限5ヶ年 定員750名
 学制改革により宮城県石巻女子高等学校として開校 修業年限3ヶ年
 定員600名 併設中学校を置く
 定時制課程設置 修業年限4ヶ年 定員160名
 併設中学校自然廃止となる
 通常課程 定員750名
 体育館設置
 4教室増設 (2階)
 通常課程 定員900名
 4教室増設 (階上) 並びに階下2教室を図書室に改造 落成式挙行
 宮城県石巻女子高等学校新築事業期成同盟会発足
 財団法人宮城県石巻女子高等学校後援会 (以下「財本校後援会」とする) 設立認可
 調理室改造並びに調理台5台新設
 体育館内にステージ増設 北校舎昇降口増築
 本校創立50周年記念式典挙行
 財団法人本校後援会が新校地として石巻市南谷地区14,280.19坪
 売買契約締結 (昭38.9.28に291.76坪追加分売買契約締結)
 通常課程 定員1,050名
 校舎新築起工式挙行
 東校舎 (1部) 躯体工事完了 843.75㎡
 東校舎仕上げ工事完了 1,923.75㎡
 自転車置場55㎡ 焼却炉1ヶ所 物置場66㎡ 書庫36㎡ コークス置場19㎡ 設置
 西校舎躯体並びに仕上げ工事完了 4,304.46㎡
 石巻市南谷地 (現貞山三丁目) の新校舎鉄筋コンクリート6,227.31㎡に移転
 体育館竣工
 校舎並びに体育館落成記念式典挙行
 新校舎落成記念植樹 (第1回) ヒマラヤシダー・紅霧島つつじ その他930本
 新校舎落成記念植樹 (第2回) 熊野さつき300本
 全日制課程第1学年収容定員 (315人)
 創立60周年記念式典挙行
 校庭整備第1期工事 (陸上競技用トラックフイールド給水工事)
 玄関前池 (循環浄化設置 水槽工事) 新設
 自転車置場30㎡増設 夜間屋外照明5基設置
 プール (25m×7コース) 完成
 寄宿舎完成 鉄筋コンクリート造2階建 633.43㎡
 テニスコート2面造成
 東入口より生徒昇降口、玄関までの舗装工事完成
 玄関前ロータリー造成、南入口より玄関までの舗装工事完成
 南入口より玄関までキタカミハクヨウ並木植樹
 南門 (正門)・東門 (通門) 落成式
 東門より生徒昇降口までイチヨウ並木植樹
 東門付属庭園完成 (同窓会寄贈)
 旧校舎跡に記念碑建立除幕式
 屋外体育用具格納庫 19.44㎡ (財本校後援会より県に寄付採納)
 校舎北側フェンス完成
 校長宿舎新設工事 (68.53㎡)
 (財本校後援会生徒会館建設工事落成 1,062.74㎡ (県に寄付採納))

長 校 代 歴 2

昭和56年3月25日 寄宿舎、校舎渡り廊下鉄骨改築107.29㎡
 昭和56年9月4日 創立70周年記念式典挙行
 昭和56年11月24日 自転車置場増設129.6㎡
 昭和56年4月30日 寄宿舎「白梅寮」廃止
 昭和57年12月24日 新校旗披露(旧校旗永久保存)
 昭和60年3月17日 校舎防音工事完了
 平成元年3月3日 校舎西側フエンス設置
 平成元年10月28日 屋体改修工事の為解体撤去
 平成元年11月20日 校舎西側及び裏西側フエンス設置
 平成2年3月30日 石巻市よりヤマモミジ30本寄贈
 平成2年7月23日 講堂(体育館)新設工事完成 1,744.65㎡ (防衛庁より県に寄付採納)
 平成2年11月10日 テニスコート一面造成
 平成3年2月2日 合宿所改築工事
 平成3年5月31日 弓道場竣工 110.34㎡ (助本校後援会より県に寄付採納)
 平成3年9月6日 玄関前庭整備(同窓会)
 平成3年10月25日 創立80周年記念式典挙行
 平成3年11月1日 校舎給水設備工事竣工
 平成6年3月1日 八十年誌発行
 平成9年2月24日 校舎棟バルコニー・手摺補修工事
 平成9年3月6日 自転車置場一部塗装替
 平成9年3月7日 弓道場防矢ネット等改修工事
 平成9年3月24日 講堂(体育館)床樹脂塗布等工事
 平成9年6月26日 吹奏楽練習場竣工 97.70㎡ (助本校後援会より県に寄付採納)
 平成9年12月9日 白梅寮解体整地
 平成10年3月20日 第二体育館竣工 1,051.43㎡
 平成10年3月30日 ソフトボールバックスネット新設
 平成11年11月30日 テニスコート脇・弓道場脇等舗装工事 (助本校後援会)
 平成12年6月10日 プール全面塗装工事
 平成13年4月7日 生徒昇降口前記念植栽工事 (同窓会)
 平成13年8月24日 プールフエンス改築工事
 平成13年9月13日 創立90周年記念式典挙行
 平成13年12月17日 自転車置場新設 138.60㎡
 平成14年2月28日 コンピュータ室設置
 平成15年2月19日 校内LAN設置
 平成15年3月25日 プール濾過機改修工事
 平成15年4月12日 庁務室・部室防水工事
 平成16年3月28日 校舎床(3階・各階段)改修工事
 平成17年10月4日 東校舎耐震工事
 平成18年1月26日 生徒会館渡廊下塗装工事
 平成18年2月27日 校舎改修・増築(男子トイレ棟・プール付属棟・トイレ改修)工事
 平成18年2月28日 生徒会館屋上防水工事
 平成18年3月24日 校舎床改修工事(2階)
 平成18年3月27日 講義室エアコン設置工事
 平成18年4月1日 男女共学化により校名変更 宮城県石巻好文館高等学校
 校名を「甲斐ある人と言はれなむ」と制定
 平成18年10月18日 西校舎耐震工事
 平成18年11月7日 防犯灯増設(校舎東門庭・校舎北側庭・昇降口脇)
 平成18年11月13日 校舎床改修工事(1階)
 平成20年3月31日 定時制課程閉講
 平成20年10月17日 生徒会館給水設備改修工事
 平成21年1月23日 ガス配管改修工事第1期(生徒会館)
 平成21年10月30日 ガス配管改修工事第2期(校舎)
 平成21年1月23日 校長宿舎解体工事
 平成22年1月28日 ケーシング屋外球技練習施設竣工(助本校後援会より県に寄付採納)
 平成22年4月1日 進学型単位制導入
 平成22年11月2日 テニスコートネットフエンス新設(東側)(助本校後援会より県に寄付採納)
 平成23年1月24日 校舎棟新設(校地西側) 389.8㎡ (助本校後援会より県に寄付採納)
 平成23年3月7日 校舎外壁・屋上防水工事
 平成23年3月18日 ソフトボール場防球ネット新設
 平成24年3月16日 単位制導入に伴う改修工事(教室間仕切り工事)
 平成24年9月14日 創立百周年記念式典挙行
 平成24年11月15日 東日本大震災災害復旧工事
 平成25年3月31日 生徒会館外壁改修工事
 平成25年7月19日 財団法人宮城県石巻好文館高等学校校後援会解散
 平成27年3月31日 防災備蓄倉庫設置
 平成27年8月5日 調理室調理台撤去及び新規設置工事(アスクリル)より県に寄付採納)
 平成27年10月9日 教室建具改修工事
 平成28年3月23日 プール付属棟更衣室等改修工事

氏名	着任年月日	離任年月日
初代 錦 織 玄三郎	明治44. 9. 25	大正3. 10. 23
2代 遠 藤 儀三郎	大正3. 12. 18	大正4. 4. 9
3代 鈴 木 達之助	大正4. 4. 9	大正10. 4. 23
4代 金 内 五 七	大正10. 4. 23	大正12. 2. 23
5代 上 野 威	大正12. 2. 23	昭和3. 3. 9
6代 土 井 賢 志	昭和3. 3. 9	昭和7. 7. 31
7代 畑 平 次	昭和7. 7. 31	昭和12. 4. 2
8代 金 子 武 雄	昭和12. 4. 2	昭和17. 4. 4
9代 梶 谷 健 吉	昭和17. 4. 4	昭和21. 3. 31
10代 丁 子 忠	昭和21. 3. 31	昭和30. 3. 31
11代 奥 野 泉	昭和30. 4. 1	昭和36. 12. 31
12代 阿 部 徳 郎	昭和37. 4. 1	昭和44. 3. 31
13代 庄 司 秀 一	昭和44. 4. 1	昭和47. 3. 31
14代 野 口 行 敏	昭和47. 4. 1	昭和49. 3. 31
15代 渡 辺 仁 作	昭和49. 4. 1	昭和53. 3. 31
16代 菅 原 隆	昭和53. 4. 1	昭和56. 3. 31
17代 佐々木 正 一	昭和56. 4. 1	昭和59. 3. 31
18代 高 木 薫	昭和59. 4. 1	昭和61. 3. 31
19代 小 沼 照 之	昭和61. 4. 1	昭和63. 3. 31
20代 菅 原 潤 一 郎	昭和63. 4. 1	平成3. 3. 31
21代 伊 藤 邦 夫	平成3. 4. 1	平成5. 3. 31
22代 川 崎 健 次 郎	平成5. 4. 1	平成8. 3. 31
23代 今 川 捷	平成8. 4. 1	平成10. 3. 31
24代 高 橋 直 見	平成10. 4. 1	平成12. 3. 31
25代 木 村 秀 起	平成12. 4. 1	平成15. 3. 31
26代 高 橋 正 明	平成15. 4. 1	平成17. 3. 31
27代 白 旗 宏 喜	平成17. 4. 1	平成19. 3. 31
28代 中 村 健 一	平成19. 4. 1	平成22. 3. 31
29代 小 野 寺 千 穂 子	平成22. 4. 1	平成25. 3. 31
30代 澤 田 可 知	平成25. 4. 1	平成27. 3. 31
31代 狩 野 宏 史	平成27. 4. 1	

3 教 育 日 標

「たくましく身と明るく清らかな精神を育み、豊かな感性と深い知性を持って自他を尊重し、創造的かつ主体的に生きる力を養う」

1. 教育方針

- 1) 学習指導の徹底と自主的な活動によって広い視野と豊かな知性を養う。
- 2) 規律ある日常生活のもとに、信頼と友愛に富む人間関係を育む。
- 3) 社会における自己のなすべき使命を自覚させ、社会に貢献する人材を育成する。

2. 平成28年度重点目標

- 1) 生徒の学力向上と希望進路の達成に向けた組織的な取組み
- 2) わかる授業の実践と生徒の家庭学習に向けた指導の工夫
- 3) 基本的な生活習慣の徹底指導と生徒自らが考え行動する主体性の育成
- 4) 部活動、生徒会活動、学校行事等の充実と仲間の中での成長を促す指導
- 5) 心のアンケートを手がかりとした教育相談体制の充実

3. 平成28年度各年次重点目標

1年次

年次目標

- 1) 好文生として望ましい基本的生活習慣を確立させ、規律と節度のある生活態度を身につけさせる。
- 2) 早期に進路に対する志高く持たせ、進路達成のための基礎学力の定着と学習意欲の向上を図る。
- 3) 特別活動への積極的な参加を促し、集団における自身の責務の全うと協調により充実した高校生活を獲得させる。
- 4) 在籍数の8割以上の生徒の皆勤を目指す。

年次方針・具体的取組み

- 1) ベル始業の厳守・・・始業のチャイムの前に着席し、毎時の授業に真摯に取り組み、進路達成を目指す。
- 2) 挨拶の励行・・・挨拶等の礼儀を身につけさせ、円滑な人間関係の構築を意識させる。
- 3) 生徒心得の遵守・・・服装・頭髪規定をはじめとした諸問題行動の早期発見と解消に取り組む。
- 2) 学習意欲の向上
- 1) 家庭学習の励行・・・平日2時間以上、休日4時間以上の学習時間確保を目標に、授業の予習・復習、週末課題に取り組む。
- 2) 朝学習の実施・・・国語、英語、数学の朝学習を実施し、基礎学力向上への意欲を身につけさせる。また、月に一度新聞社説、時事問題に関する課題文を読み、意見をまとめた小論文指導を実施する。

3) 高校生活の充実

- 1) 清掃の徹底・・・社会性・公共性を育むためにも自身の義務や責務を果たす姿勢を確立させる。また、学習環境を良好な状態に維持する意識をもたせる。
- 2) 特別活動への積極的な参加・・・H R活動、生徒会活動、部活動、各種委員会、ボランティア活動等に意欲的に取り組み、高校生活を有意義なものとする。特に、「甲斐たいむ」を積極的に活用し、主体的に行動出来る態度を養う。

2年次

- 1) 年次で身に付けた基礎学力を生かし、より深みと幅がある知識を身に付けることで応用力を伸ばし、自立した思索的な学習態度を養う。
- 1) 授業において、先生の話や他の生徒の意見をしっかりと聞き、又、自分の意見や解答を主張できる主体的な授業態度を養う。
- 2) 予習・授業・復習のサイクルを確立し、また、受験に向けて主体的な学習法を身に付ける。
- 3) 2年後のセンター試験などを意識し、国語・数学・英語の学力を向上させる。また、受験で選択する他教科の基礎学力を養う。
- 2) 中堅学年としての意識を育み、本校の中心としての活動する責任感と行動力を身に付け、又、下級生の模範となるような誇りを持った学校生活を過ごす。
- 1) 本校生徒としてふさわしい挨拶や礼儀、言葉遣いを身に付ける。
- 2) 時間の大切さを理解させ、遅刻・欠席・早退をさせないようにする。
- 3) 中堅学年として責任ある行動ができ、集団の中での役割を果たすことができるようにする。
- 4) 交通規則を守る。
- 3) 様々な環境や人々に触れることで広い視野を身に付け、又、興味を持って探求できる学問を見つけることで、自分の適性や関心を見つけて将来の進路に役立てる。

- 1) 甲斐たいむを積極的に活用し、「主体的な学び」を身に付ける。
- 2) 中堅学年としての、部活動・委員会・生徒会などの各種活動を、学校の先頭に立って運営する。

3年次

- 1) 自己の進路の実現に向け、学力の向上を図ると共に課題を解決するための思考力、判断力、表現力を育む。
- 1) 日々の家庭学習を心がけ、落ち着いた学習態度で授業に参加すること。進路に応じて実践授業

- 2) 社会で起こっている様々な問題について考え、どう克服し解決していくかを伝えられる自主的・自発的な表現力を面接や小論文指導で培う。

(2) 規律・規範を重んじ、社会の一員として役割と責任を自覚し、社会の発展に寄与する態度を養う。

- 1) 正担任と副担任で協力し、服装・頭髪指導を行い、身だしなみの大切さを教える。
- 2) 学校生活の中で5分前行動を心がける。
- 3) 職員室入室の際、礼儀とマナーを心がける。日頃からの言動に注意を払う。
- 4) 常に教室は整理整頓を心がけ、掃除の時間に自主的に校内の美化を心がける。
- 3) 他人への思いやりと誠意ある真心をもって、社会に貢献できる人格を形成する。

- 1) クラスや学校の行事、清掃活動に熱心に取り組ませる。
- 2) ホームルーム活動で、一人一人の役割を担い、活動する。
- 3) 自己中心的な意見や発言にならないように、習熟度授業や甲斐タイムを通して、知識を共有することの大切さやグループや級友達と協同で学習することの喜びを学ぶ。

4. 平成28年度各分掌部重点目標

(総務部)

- 1) 学校全般の運営、種々の教育活動が円滑に進むよう連絡・調整を図る。
- 2) 学校情報の提供に努め、開かれた学校づくりを目指す。
- 3) 式典の企画を行い、その円滑な実施に努める。
- 4) 各種奨学会の事務と奨学生の指導に当たる。
- 5) P T A・同窓会等、学校関係組織への協力・補佐をする。

(教務部)

生徒の学力向上の効果的な達成のため、シラバス・授業・教育課程等の研究を進める。
授業の質の向上を図るために、教職員相互の授業公開を積極的に推進する。シラバスを積極的に利用し授業を展開する。

- 2) 生徒に自学力を身につけさせるため、学習時間調査を活かして家庭学習を計画的に行う習慣を身につけるよう指導する。
- 3) 課題テスト・考査などの実施後に学力の点検をし、学び残しをなくすよう指導する。
- 4) 新学習指導要領の各教科・科目の目標を意識した授業および評価の研究を進める。
- 4) 授業や行事の効率化を図り、学習環境の整備を行う。

(生徒指導部)

全職員が共通した認識を持ち、組織的に取り組む校内指導体制を確立する。

- 1) 基本となる生活習慣等の徹底指導
マナーアップ推進校として、挨拶の励行、制服の正しい着こなし(ルールを守る・時間を守る・人の話を聞く・正しい言葉遣い)
- 2) 部活動、生徒会、委員会活動の活性化(活動の意義と達成感)
- 3) 学校行事への積極的な参加と取り組み

(進路指導部)

- 1) 一人ひとりの生徒が自己理解と進路研究によって、将来の展望に立った進路計画と選択が果たせるよう体系的な進路指導を充実させる。
- 2) 模擬試験や課外授業を通じて、生徒の学力の把握・伸長に努め、一人ひとりの生徒が適性・能力・希望に応じた学習を深めて目標を実現させられるよう指導する。

(図書部)

- 1) 読書に親しみ、読書する習慣の涵養
- 2) 図書利用の促進
- 3) 芸術鑑賞の円滑な実施
- 4) 本校情報の外部への発信(図書館だより)

(保健厚生部)

- 1) 保健教育を推進し、自主的健康管理の育成を図る。
- 2) 学校保健活動を推進し、生徒及び教職員の健康増進を図る。
- 3) ゴミ分別や清掃指導を推進する。
- 4) スクールカウンセリングを通してメンタルケアの充実を図る。
- 5) L H R等での保健講話などを通して、思春期の身体的・精神的特徴を学ばせる。

(企画研究部)

- 1) 「甲斐ある人育成プラン」実現のため、各教科の授業と総合的な学習の時間「甲斐ある人といわれたいむ」を中心として、全職員が一丸となって取り組めるように、各分掌および各教科間の連携を図り、組織的な運営を行う。
- 2) 学力向上に結びつく「授業力の向上」のため、研修や授業公開の在り方を探り、校内研修の活性化を目指す。
- 3) 授業評価の質問項目等を、本校の課題の分析と授業力向上につながる内容に検討する。
- 4) ホームページの活用など効果的な情報発信によって、本校の教育活動をPRし、本校の魅力が地域や県内に浸透させる。

4 平成28年度教育課程

学年	科目	単元	時間
一年次	国語総合⑤	現代文B②	001
		現代文B②	002
		現代文B②	003
		現代文B②	004
		現代文B②	005
	数学I④	数学I④	101
		数学I④	102
		数学I④	103
		数学I④	104
		数学I④	105
二年次	現代文B②	現代文B②	001
		現代文B②	002
		現代文B②	003
		現代文B②	004
		現代文B②	005
	数学II⑤	数学II⑤	201
		数学II⑤	202
		数学II⑤	203
		数学II⑤	204
		数学II⑤	205
三年次	現代文B②	現代文B②	001
		現代文B②	002
		現代文B②	003
		現代文B②	004
		現代文B②	005
	英語表現II②	英語表現II②	004
		英語表現II②	005
		英語表現II②	006
		英語表現II②	007
		英語表現II②	008

5 平成28年度行事予定(4-9)

宮城県石巻好文館高等学校

4月	5月	6月	7月	8月	9月
1 金	1 日	1 水	1 金	1 月	1 水
2 土	2 月	2 木	2 土	2 火	2 金
3 日	3 火	3 金	3 日	3 水	3 土
4 月	4 水	4 土	4 月	4 木	4 日
5 火	5 木	5 日	5 火	5 金	5 月
6 水	6 金	6 月	6 水	6 土	6 火
7 木	7 土	7 火	7 木	7 日	7 水
8 金	8 日	8 水	8 金	8 月	8 木
9 土	9 月	9 木	9 土	9 火	9 金
10 日	10 火	10 金	10 日	10 水	10 土
11 月	11 水	11 土	11 月	11 木	11 日
12 火	12 木	12 日	12 火	12 金	12 月
13 水	13 金	13 月	13 水	13 土	13 火
14 木	14 土	14 火	14 木	14 日	14 水
15 金	15 日	15 水	15 金	15 月	15 木
16 土	16 月	16 木	16 土	16 火	16 金
17 日	17 火	17 金	17 日	17 水	17 土
18 月	18 水	18 土	18 月	18 木	18 日
19 火	19 木	19 日	19 火	19 金	19 月
20 水	20 金	20 月	20 水	20 土	20 火
21 木	21 土	21 火	21 木	21 日	21 水
22 金	22 日	22 水	22 金	22 月	22 木
23 土	23 月	23 木	23 土	23 火	23 金
24 日	24 火	24 金	24 日	24 水	24 土
25 月	25 水	25 土	25 月	25 木	25 日
26 火	26 木	26 日	26 火	26 金	26 月
27 水	27 金	27 月	27 水	27 土	27 火
28 木	28 土	28 火	28 木	28 日	28 水
29 金	29 日	29 水	29 金	29 月	29 木
30 土	30 月	30 木	30 土	30 火	30 金
31 日	31 火		31 日		

5 平成 28 年度行事予定 (10-3)

宮城県石巻好文館高等学校

10 月		11 月		12 月		1 月		2 月		3 月	
1 日	3年次全統記述模試 高2公務員模試①	1 火		1 木		1 日	元日	1 水	前期選抜入試 (家庭学習日)	1 水	卒業式
2 日		2 水		2 金	2年次午前授業 (結団式)	2 月	振替休日	2 木	探点日 (家庭学習日)	2 木	
3 日	全校集会 生徒会部長委嘱式	3 木	文化の日 高文連石巻総文祭開会式・合同音楽祭	3 土		3 火	センター模擬演習①(石専大)	3 金	午前授業	3 金	
4 日		4 金	3年次共催マラソン模試	4 日		4 水	センター模擬演習②(石専大)	4 土		4 土	
5 日		5 土	3年次共催マラソン模試 高2公務員模試②	5 月	↑ 1・3年次 第3回考査	5 木		5 日		5 日	
6 日		6 日	みやぎ総文2017プレ大会	6 火	↓ 2年次振休	6 金		6 月		6 月	
7 日		7 月		7 水		7 土		7 火		7 火	後期選抜入試準備 (2h授業)
8 日	第2回英検	8 火		8 木	↓ 2年次振休	8 日		8 水		8 水	後期選抜入試 (家庭学習日)
9 日		9 水	2年次進路別ガイダンス	9 金	大掃除	9 月	成人の日	9 木	3年次集会 3年ウチス検布 前期選抜合格発表	9 木	探点日 (家庭学習日)
10 日	体育の日	10 木		10 土		10 火	全校集会・服装検査・大掃除 1・2年次課題テスト	10 金		10 金	午前授業
11 日		11 金	1年次ボランティア実践日	11 日		11 水	7h授業	11 土	建国記念の日	11 土	みやぎ鎮魂の日
12 日	教室ウチス検布 火災避難訓練	12 土		12 月		12 木		12 日		12 日	
13 日	芸術鑑賞	13 日		13 火		13 金	3年次センター試験激励会 (4h)	13 月		13 月	
14 日		14 月		14 水	1年次エイズ教育	14 土	大学入試センター試験	14 火		14 火	分野別課題研究全校発表会 卒業生講話
15 日	3年次共催記述模試 高2看護模試①	15 火		15 木		15 日	大学入試センター試験 1・2年次センターテスト①	15 水		15 水	
16 日		16 水		16 金		16 月	3年次センター試験自己採点 1・2年次センターテスト②	16 木		16 木	後期選抜合格発表 (家庭学習日)
17 日		17 木		17 土	3年次センター試験直前演習	17 火		17 金		17 金	1・2年次マナーテスト
18 日		18 金	3年次全統センタープレテスト	18 日	3年次センター試験直前演習	18 水	1年次進路別ガイダンス	18 土		18 土	
19 日	生徒総会・賞状伝達・服装検査	19 土	3年次全統センタープレテスト	19 月	6h授業	19 木		19 日		19 日	
20 日		20 日		20 火	6h授業	20 金	第3回英検	20 月	↑ 第4回考査	20 月	春分の日
21 日		21 月		21 水	7h授業	21 土	1・2年次進研模試(全)	21 火		21 火	
22 日	土曜公開 3年次全統マラソン模試	22 火		22 木	全校集会・大掃除	22 日		22 水	↓ 大掃除	22 水	
23 日		23 水	勤労感謝の日	23 金	天皇誕生日	23 月		23 木		23 木	
24 日		24 木		24 土	↑ 冬季休業	24 火		24 金		24 金	修業式・大掃除
25 日		25 金		25 日	↑ 冬季休業	25 水	2年次進路別ガイダンス 廊下階段ウチス検布	25 土		25 土	↑ 合格者説明会
26 日		26 土		26 月	↑ 冬季休業	26 木		26 日		26 日	↑ 学年末休業
27 日		27 日		27 火		27 金		27 月		27 月	
28 日		28 月		28 水		28 土	高2公務員模試③・高2看護模試②	28 火		28 火	
29 日	1・2年次進研模試(全) 高文連石巻文部合同親睦会	29 火	2年次 第3回考査	29 木		29 日		29 月		29 月	
30 日		30 水	1年次進路講話	30 金		30 月		30 火		30 火	
31 日		31 木	12/1まで	31 土		31 火	前期選抜入試準備 (2h授業)			31 金	
校外巡回・昇降口・通学路指導 衣替え移行期間 - 7 推薦選考会議 カンセリク		学校生活アンケート カンセリク		カンセリク		校外巡回・昇降口・通学路指導 学校生活アンケート カンセリク		個人写真撮影 カンセリク		カンセリク	

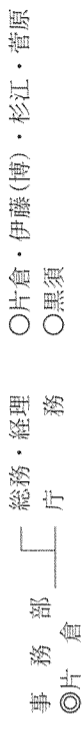
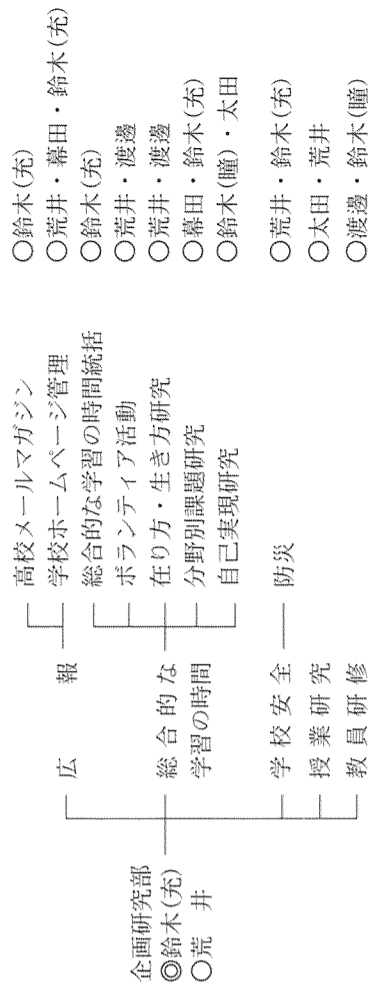
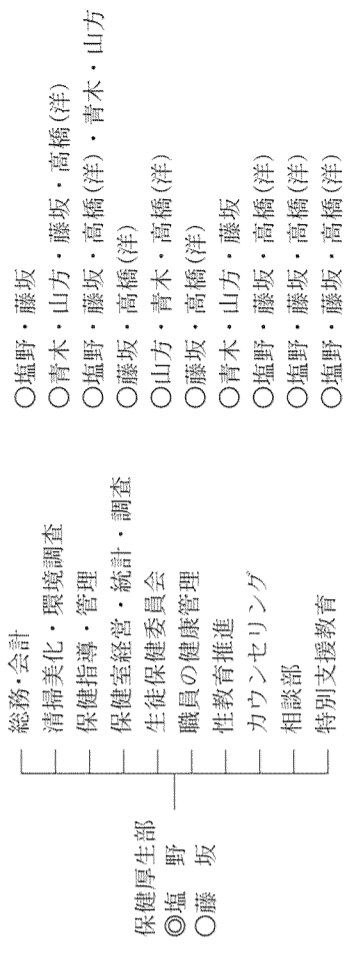
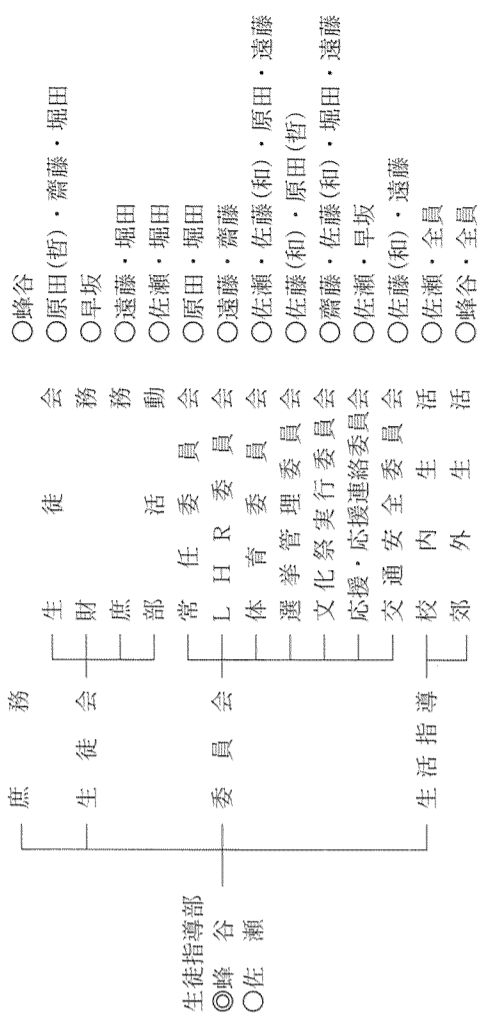
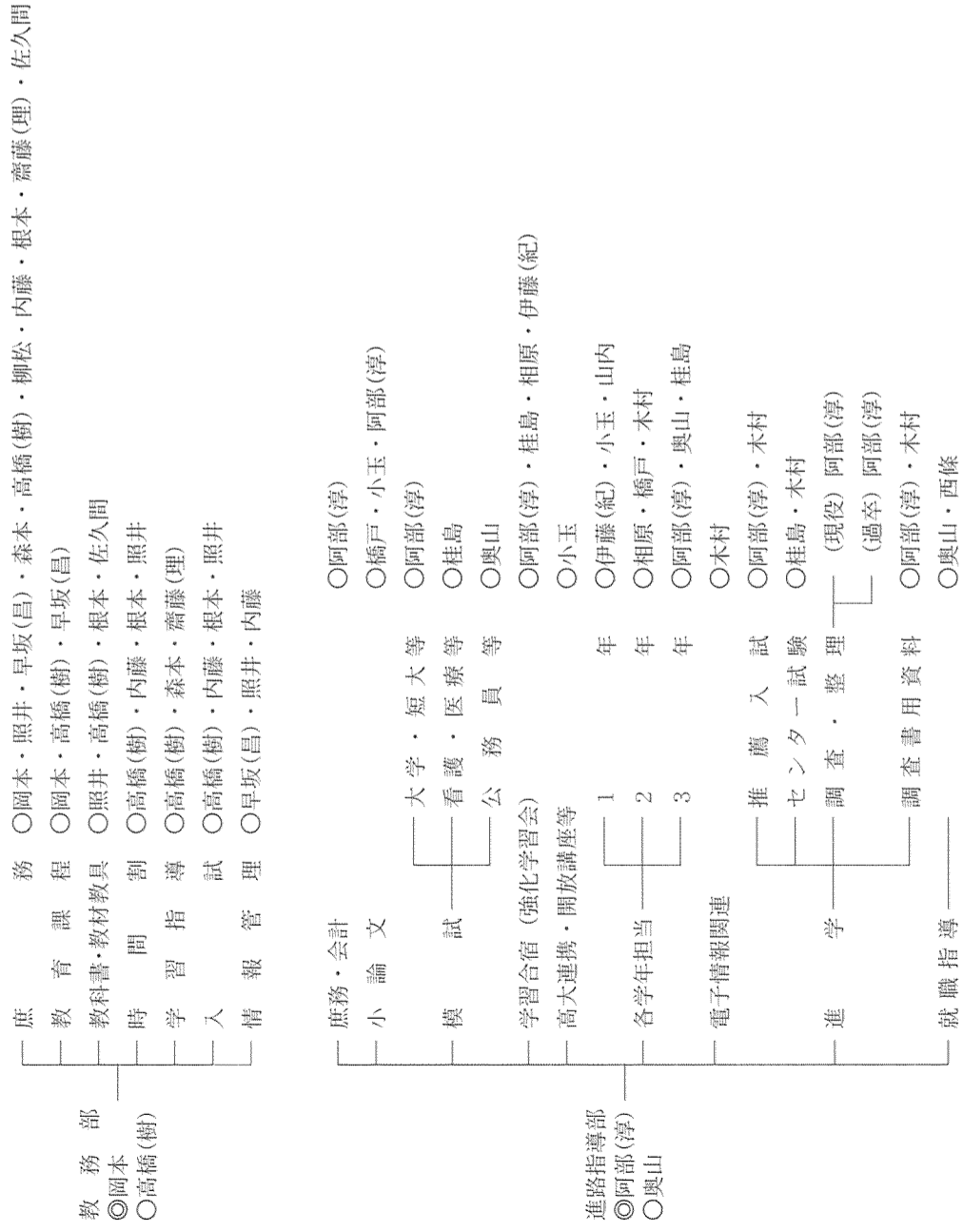
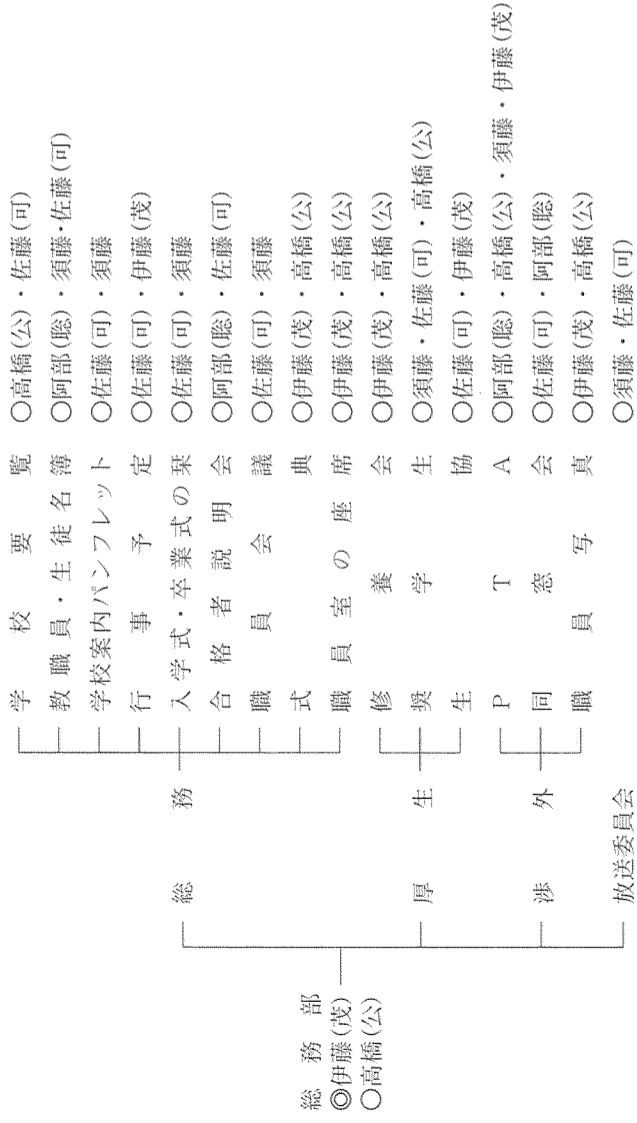
職	氏名	教科	学年	分掌部	部活動
校長	狩野 宏史				
教頭	今野 一幸				
主任教諭	鈴木 充	理科		◎企画研究	○空手道
教諭	高橋 公	数学	2-3副	総務	○水泳
教諭	橋戸 孝司	国語	2-5副	進路	○吹奏楽
教諭	小玉 卓夫	国語	1-2副	進路	○読書同好会
教諭	半沢 道子	国語/芸術	2-4副	◎図書	○書道
教諭	塩野 博子	家庭	3-5副	◎保厚	○家庭生活
教諭	堀田 新一	数学	1-4副	生徒	◇ソフトテニス ◇写真
教諭	蜂谷 尊子	保健体育	1-4副	◎生徒	○バレーボール(女)
教諭	早坂 昌樹	数学/情報	3-3正	教務	○ハンドリン
教諭	桂島 猛	英語	◎3年次	進路	◇弓道
教諭	照井 淳	地歴公民	2-2副	教務	○卓球
教諭	伊藤 茂	地歴公民	2-4副	◎総務	◇吹奏楽
教諭	奥山 礼一郎	地歴公民	3-4副	進路	○チアリーディング
教諭	阿部 聡	国語	3-6正	総務	○バレーボール(男)
教諭	阿部 淳一	数学	3-2副	◎進路	◇バスケットボール(女)
教諭	森本 修	理科	3-5正	教務	○IRC同好会 ◇ソフトテニス
教諭	太田 壮周	英語	3-1副	企画研究	○美術 ○ESS同好会
教諭	岡本 雄一	国語	1-3副	◎教務	◇ソフトボール

校長	1	教頭	1	主任教諭	1	教諭	41	養護教諭	1	実習職員	1	事務職員	4	事務職員(学校司書)	1	技師(庁務)	1	講師	2	代替養護教諭	1	非常勤講師	6	緊急学校交授員	1	ネットアドバイザー	1	臨時職員	2	カウンセラー	1	ALT	1	学校医	4	学校薬剤師	1	計	72
----	---	----	---	------	---	----	----	------	---	------	---	------	---	------------	---	--------	---	----	---	--------	---	-------	---	---------	---	-----------	---	------	---	--------	---	-----	---	-----	---	-------	---	---	----

6 教職員一覧

職	氏名	教科	学年	分掌部	部活動	○：正顧問	◇：副顧問
21	渡邊 武浩	数学	1-2副	企画研究	◇剣道		
22	相原 光英	英語	◎2年次	進路	◇卓球		
23	山内 雅也	地歴公民	1-4正	進路	○陸上競技		
24	高橋 樹順	理科	2-5副	教務	○写真		
25	佐瀬 玲子	保健体育	3-3副	生徒	○ソフトボール	◇チアリーディング	
26	柳松 徹	保健体育	1-3正	教務	○バスケットボール		
27	伊藤 紀行	理科	◎1年次	進路	○硬式野球		
28	早坂 恵理加	英語	2-4正	生徒	○珠算	○茶道同好会	
29	佐藤 可織	英語	2-3副	総務	○文芸同好会	◇JRC同好会	
30	内藤 信明	数学	2-1正	教務	◇音楽		
31	鈴木 瞳	数学	3-1正	企画研究	◇吹奏楽	◇チアリーディング	
32	渡邊 伸明	英語	長研				
33	荒井 俊介	英語	1-5副	企画研究	◇バスケットボール		
34	遠藤 広太郎	英語	3-2正	生徒	○弓道		
35	水井 奏	芸術	3-6副	図書	○音楽	○白梅編集委員会	
36	原田 哲史	数学	2-5正	生徒	○ソフトテニス		
37	佐藤 和道	地歴公民	1-1正	生徒	○剣道		
38	齋藤 彰子	国語	3-4正	生徒	◇バレーボール		
39	木村 貴大	理科	2-2正	進路	◇水泳	○地質天文同好会	
40	青木 翔平	英語	1-2正	保厚	◇バレーボール		◇写真
41	幕田 一真	保健体育	2-3正	企画研究	○バスケットボール		
42	根本 啓介	数学	1-5正	教務	◇空手道	○ワンダーフォーゲル同好会	
43	山方 滉	英語	2-1副	保厚	◇硬式野球		
44	齋藤 理紗子	理科	1-3副	教務	◇陸上競技		
45	藤坂 順子		2年次	保厚			
46	須藤 篤	理科	1年次	総務	◇地質天文同好会		

職	氏名	教科	学年	分掌部	部活動	○：正顧問	◇：副顧問
47	片倉 まつみ						
48	伊藤 博介						
49	今井 恵利		3年次	図書			
50	杉江 里実						
51	菅原 惇也						
52	黒須 彰一						
53	佐藤 晃子	英語	1-1副	図書	◇マントリン	◇白梅編集委員会	
54	佐久間 圭	地歴公民	3-4副	教務	◇硬式野球	◇ワンダーフォーゲル同好会	
55	高橋 洋子		3年次	保厚			
56	安齋 雅裕	国語					
57	西 大基	理科					
58	佐藤 和文	英語					
59	鈴木 二葉	英語					
60	勝又 伸子	芸術					
61	増子 光	情報					
62	西條 高司						
63	岡 里美						
64	吉田 玲奈						
65	後藤 菊夫						
66	木村 朱里						
67	サントス・アーリン・モハメッド						
68	山本 博尚	やまもと産婦人科					
69	土井 洋	菅原眼科					
70	小林 義臣	小林耳鼻科					
71	山本 壽一	山本歯科					
72	阿部 久美子	斎藤薬局					



8 生徒について

1 生徒数

学年	1年	2年	3年	計
男子	55名	70名	69名	194名
女子	145名	131名	129名	405名
計	200名	201名	198名	599名

2 出身中学校別・出身市町村別生徒数

出身中学校	1年	2年	3年	小計	出身中学校	1年	2年	3年	小計
石巻中	15	6	16	37	河南中	4	11	6	21
住吉中	13	23	8	44	大須中	0	0	1	1
門脇中	15	11	16	42	牡鹿中	0	1	1	2
湊中	5	4	4	13	石巻市計	147	159	142	448
蛇田中	17	25	22	64	矢本一中	19	16	14	49
青葉中	2	13	14	29	矢本二中	14	7	17	38
山下中	12	4	6	22	鳴瀬未来中	1	4	7	12
渡波中	9	16	9	34	東松島市計	34	27	38	99
万石浦中	10	4	4	18	女川中	4	3	9	16
稲井中	9	9	6	24	女川町計	4	3	9	16
飯野川中	3	0	5	8					
大川中	0	3	0	3					
河北中	9	10	10	29					
桃生中	6	8	3	17					
北上中	1	0	3	4					
河南東中	17	11	8	36					

出身中学校	1年	2年	3年	小計	出身中学校	1年	2年	3年	小計
涌谷中	11	5	5	21	玉川中	0	1	0	1
笠岳中	0	1	1	2	塩釜市計	0	1	0	1
涌谷町計	11	6	6	23	白石中	0	0	1	1
登米中	1	0	0	1	白石市計	0	0	1	1
津山中	0	0	1	1	仙北中	1	0	0	1
豊里中	0	4	2	6	県外計	1	0	0	1
登米市計	1	4	3	8	合計	200	201	198	599
田尻中	1	0	0	1					
古川学園中	1	0	1	2					
古川東中	0	1	0	1					
大崎市計	2	1	1	4					

3 生徒通学状況

	1年		2年		3年		小計
	男	女	男	女	男	女	
徒歩	10	17	4	10	4	13	58
自転車	21	44	33	45	33	49	225
バス	0	2	3	0	2	6	13
J R	23	80	27	65	29	56	280
その他	3	0	3	11	2	5	24
計	57	143	70	131	69	129	599

4 部・同好会

番号	部名	1年		2年		3年		小計
		男	女	男	女	男	女	
1	音楽部	3	12	1	10	1	7	29
2	マインドリント部	1	22	0	9	0	7	38
3	美術部	0	5	0	8	1	10	23
4	家庭生括部	0	6	0	11	0	12	29
5	書道部	0	7	0	2	0	3	12
6	写真部	0	5	0	3	0	1	9
7	吹奏楽部	3	25	5	21	24	4	50
8	チアリーダー部	0	10	0	5	0	9	24
9	女子バスケットボール部	0	6	0	8	0	3	17
10	男子バスケットボール部	5	0	7	1	6	0	18
11	陸上競技部	5	9	8	4	8	3	21
12	ソフトテニス部	2	7	5	4	3	7	18
13	女子バレーボール部	0	6	0	5	0	5	16
14	男子バレーボール部	9	1	4	1	6	1	19
15	卓球部	6	0	0	2	3	2	9
16	ソフトボール部	0	3	0	7	0	2	12
17	剣道部	2	0	2	3	2	3	6
18	水泳部	0	0	0	1	0	1	2
19	弓道部	4	3	11	16	8	9	28
20	空手道部	2	3	3	3	0	3	9
21	硬式野球部	5	0	4	2	9	0	18
22	茶道同好会	0	6	0	3	0	6	15
23	読書同好会	6	4	7	0	1	2	14
24	ワンダーフォーゲル同好会	2	0	3	0	0	0	5
25	E S S 同好会	1	0	3	3	14	4	18
26	文芸同好会	0	2	0	0	0	3	5
27	地質天文同好会	0	0	3	1	0	0	3
28	J R C	0	7	2	3	4	9	19
	文化部	7	92	6	69	26	53	214
	運動部	40	38	44	57	45	39	134
	同好会	9	19	18	10	19	24	46
	合計	56	149	68	136	90	116	401

9 進路について

1 卒業生総数

高等女学校(旧制)	高等学校
本科 3,044	併設中学 386
補習科 573	全日制 19,477
選科 94	定時制 1,506
補選科 33	
専攻科 104	
計 3,848	計 20,369
合計	計 25,217

2 進路状況

○進路学(過去27年間) ()は男子生徒の内数

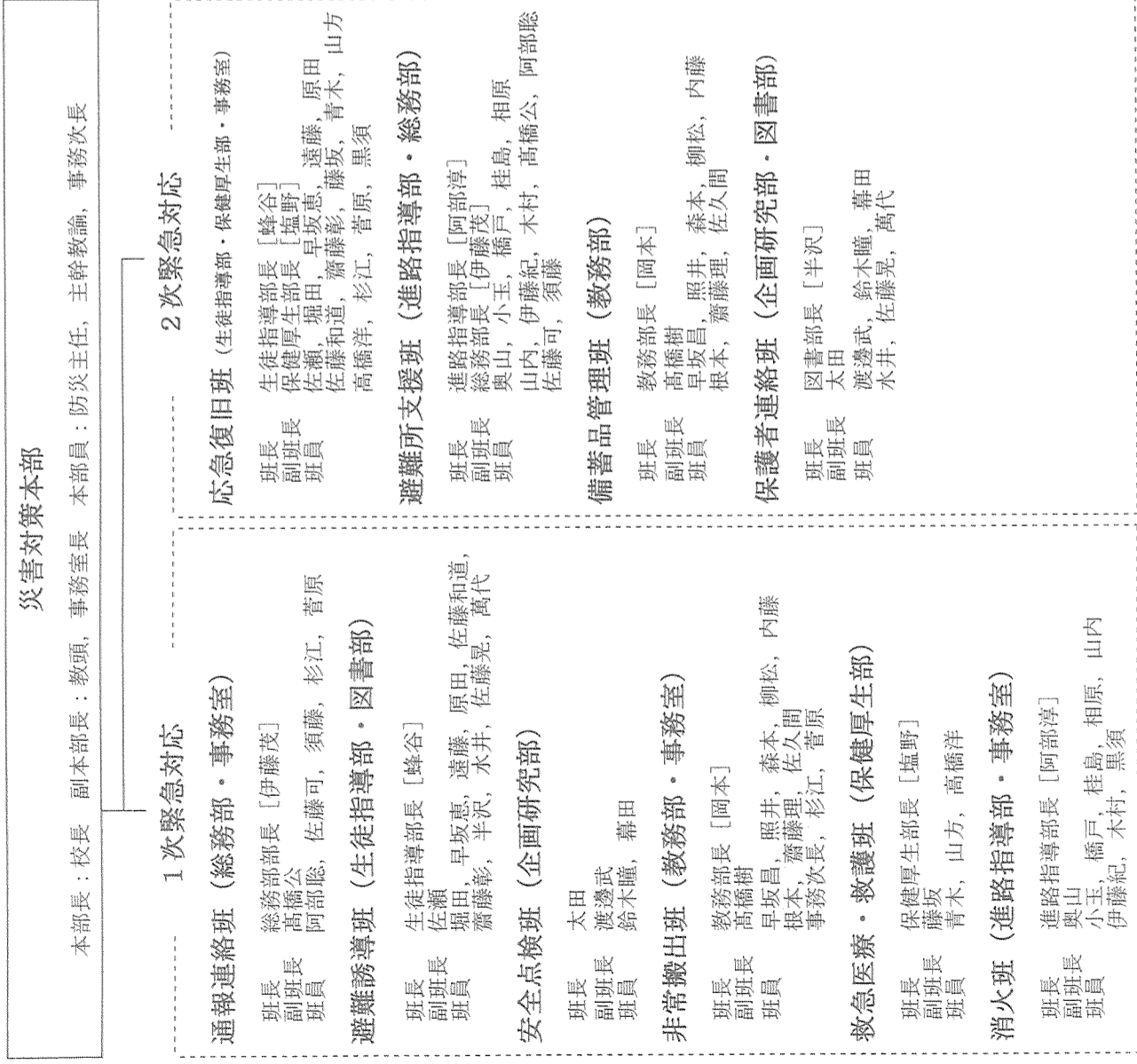
年度	国公立大学	私立4年大	国公立短大	私立短大	専修・各種学校	進学合計
平成元年	13	59	13	47	69	201
平成2年	11	61	6	45	67	190
平成3年	18	68	5	47	69	207
平成4年	15	80	5	51	80	231
平成5年	18	87	6	55	56	222
平成6年	11	87	1	48	70	217
平成7年	13	86	2	51	61	213
平成8年	11	89	5	45	69	219
平成9年	10	87	8	39	60	204
平成10年	9	106	2	22	79	218
平成11年	17	108	6	15	77	223
平成12年	14	108	1	21	82	226
平成13年	11	111	9	18	61	210
平成14年	11	117	4	21	72	225
平成15年	9	95	4	16	71	195
平成16年	18	90	3	19	69	199
平成17年	26	106	0	11	51	194
平成18年	20	87	1	9	42	159
平成19年	18	93	1	7	42	161
平成20年	13 (4)	99 (26)	2 (1)	10	50 (3)	174 (34)
平成21年	10 (1)	105 (14)	2	5	53 (6)	175 (21)
平成22年	6 (1)	97 (20)	0	3	66 (9)	172 (30)
平成23年	10 (4)	115 (28)	0	7 (1)	49 (14)	181 (47)
平成24年	13 (5)	93 (33)	0	4 (0)	63 (6)	173 (44)
平成25年	14 (8)	110 (47)	0	9 (0)	43 (7)	176 (62)
平成26年	19 (10)	115 (33)	1	11 (1)	33 (6)	179 (50)
平成27年	10 (6)	95 (39)	0	6 (0)	52 (16)	163 (61)

○進路別合格状況

学校名	25年度		26年度		27年度	
	計	男	計	男	計	男
北海道教育大学	1	1				
北見工業大学	1	1	2	1	1	1
岩手大						
東北大			1	1	1	1
宮城教育大			1	1	2	1
弘前大			1	1	1	1
山形大	2	1	5	4	1	1
福島大学			3	2		
茨城大学	1	1				
国公立大学	1	1	1	1		
新潟大学	1	1	1	1		
福岛大学	2	1	1	1	1	1
徳島大学	2	1				
秋田県立大学	1	1			2	1
岩手県立大学	1	1				
宮城大	2	1	1	1	2	1
会津大学	2	2	3	1	2	2
茨城大	2	2	1	1		
高崎大	2	2	1	1		
群馬大学	15	9	20	11	10	6
札幌学院大	1	1	1	1		
北海道科学大	1	1	2	1	1	1
青森大	2	1	2	2	2	2
岩手医大	2	1	2	2	1	1
盛岡大	9	4	8	4	3	3
石巻専修大	2	1	1	1	4	3
仙台大	51	44	7	51	27	24
東北学院大	8	2	6	13	8	5
東北工大	1	1	4	4		
東北生活文化大	11	3	8	33	6	27
東北福祉大	1	1	3	3	1	1
東北福祉薬科大	22	22	20	16	16	16
宮城学院女子大	15	8	7	13	12	11
高崎学院大	12	12	9	9	3	3
仙台白百合女子大	4	2	10	1	9	18
東北化学学園大	1	1				
ノースアジア大	1	1	1	1	2	2
秋田看護福祉大	2	2	2	2	2	2
日赤秋田看護大	2	2	3	3	5	2
東北芸術工大	1	1	2	1	2	2
いわき明星大	1	1	2	1	2	2
国際医療福祉大	1	1			8	2
共愛前橋国際大	1	1				
群馬医療福祉大	1	1				
白河大			1	1	1	1
つくば国際大			1	1	1	1
神田外語大			1	1	1	1
東京国際大			1	1	1	1
城西大			1	1	1	1
獨協大			1	1	1	1
文京大			1	1	1	1
明海大			1	1	1	1
西武文理大			1	1	1	1
聖徳大			1	1	3	3
秀明大			2	1	1	1
千葉科学大			1	1	1	1
大妻女子大			1	1	1	1

10 防災対応組織と防火設備

1 基本編成図



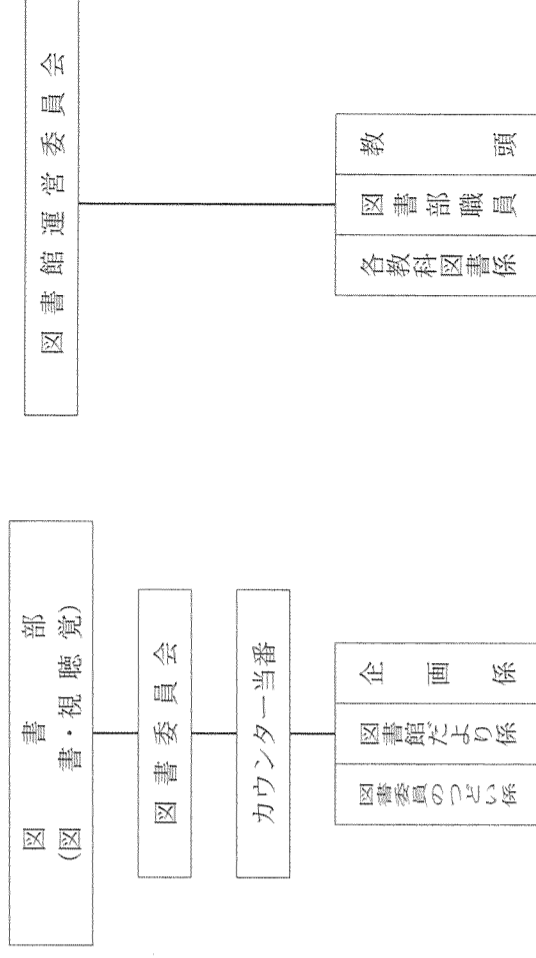
※災害の状況に応じて他班の支援体制を考える (1次緊急対応を優先する)
 ※各班の割り当て分掌は原則であり、学年主任・担任は生徒の安全確認 (点呼) を優先して行い、その後緊急対応に当たる。災害の状況に応じて本部長の指示の元、臨機応変な対応が求められる
 ※本部代理順位 ①教頭 ②事務室長 ③主幹教諭 ④防災主任

11 図書館

1 沿革

昭和27年4月からPTA協力のもとに3ヶ年計画で図書館建築事業が創始されたが、その間種々の関係で校舎増築事業と併行して進められ、旧来の二教室を改装し、昭和30年10月図書館が完成した。(以上、羽黒山の旧校舎時代)
 昭和43年8月新校舎完成とともに、校舎内の図書館に移る。
 昭和54年10月生徒会館完成に伴い、昭和55年3月の三階の現図書館に移る。

2 組織



3 設備

- (1) 図書室
 ○閲覧室…………… 200㎡
 ○司書室…………… 69㎡
 ○書架
- (2) 視聴覚室
 ○視聴覚室…………… 101.25㎡
 ○準備室兼教材室… 33.75㎡

蔵書数	蔵書数
000 (総記)	1,033冊
100 (哲学)	1,072冊
200 (歴史)	3,288冊
300 (社会科学)	3,221冊
400 (自然科学)	2,524冊
500 (工業家庭)	1,431冊
600 (産業)	433冊

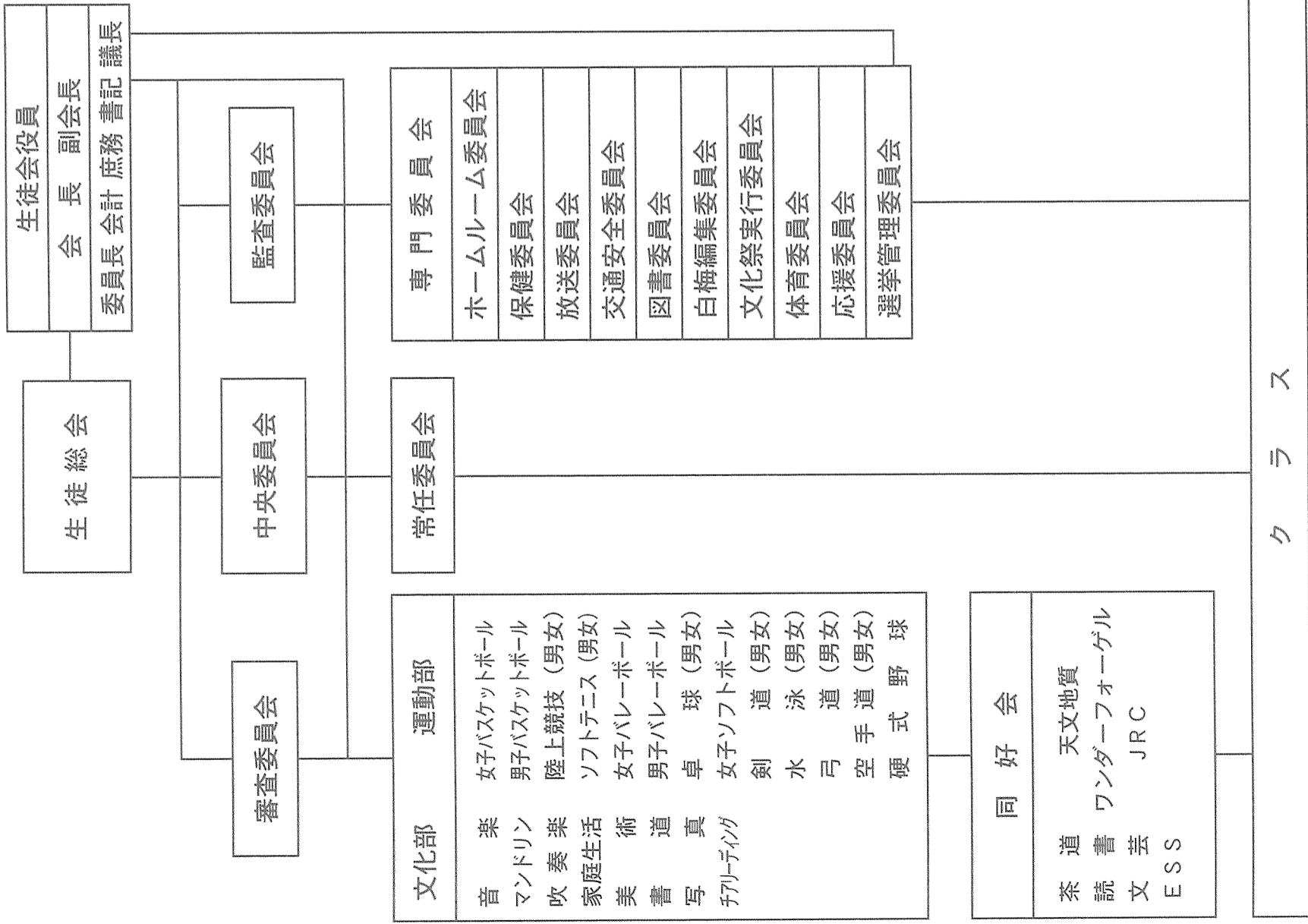
読書会用 000～900
 1,264冊
 26,118冊

5 行事予定

- 1 朝読書 年4回
- 2 館報発行 年1回
- 3 芸術鑑賞会 年1回
- 4 地区図書委員のつどい (県) 年1回
- 5 図書委員のつどい (県) 年1回
- 6 図書選定 年2回
- 7 図書館だより 年10回
- 8 絵本の読み聞かせ 年2回
- 9 読書感想文コンクール 年1回

12

生徒会



13 PTA・同窓会

1 P T A

(1) 概要

大正15年、父兄後援会設立第1回総会が開催されて以来、本校の教育施設や教育環境の改善への援助を進めてきた。現在もPTA会則第5条の会員相互の提携協力により、生徒の福祉を増進し、学校教育の発展に寄与する目的での事業を地道に推進している。

(2) 組織

会員は、本校の在校生徒の保護者（保護者に代わるものを含む）及び教職員の正会員と、本会の趣旨に賛同する準会員よりなり、運営の便宜上、組織を次の通りとする。
 ア 全校 P T A 全会員を以て組織する。
 イ 年次別協議会 各年次生徒の保護者と各年次所属の教職員を以て運営する。

(3) 役員

会長 1名 副会長 3名 幹事 3名 監事 3名
 事務局長 1名 会計 2名
 (4) 顧問、参与、委員
 顧問 若干名
 参与 1名 (校長)
 委員 年次委員 (各学級2名程度)
 年次委員長1名、年次副委員長1名とする。

(5) 会 台

総会 毎年1回開く。
 役員会 随時会務の執行につき協議する。
 委員会 ア 全校委員会は、役員、年次委員長、同副委員長及び会長委嘱の教職員を以て組織する。
 イ 年次委員会は、年次委員及び年次所属の教職員を以て組織する。

2 同 窓 会

(1) 概要

明治39年3月、私立石巻女学校1回卒業生より、現在25,217名 (H28.3.31) の卒業生を擁し、宮城県石巻好文館高等学校同窓会と称し、卒業生相互の親睦を厚くし、知徳の研鑽を図り、母校の発展に寄与することを目的としている。

(2) 組織

私立石巻女子実業学校卒業生、同校別科、専科、研究科、技芸科修了生、石巻町立石巻実科高等学校卒業生、同校補習科、選科、補習科選科修了生、牡鹿郡立石巻実科高等学校卒業生、同校補習科、選科、補習科選科修了生、宮城県石巻高等学校卒業生、同校補習科卒業生、同校併設中学校卒業生、同校専攻科卒業生、宮城県石巻女子高等学校卒業生、宮城県石巻好文館高等学校卒業生、及び現職員、旧職員、母校縁故者で組織する。

14 校 地 ・ 校 舎

- ア 会 員
 特別会員 客員 通常会員 賛助員
 イ 役 員
 名誉会長 1 名 (校長) 事務局 長 1 名 (教 頭)
 会 長 1 名 (同窓生) 会 計 4 名 (同窓生、 学校事務職員)
 副 会 長 4 名 (同窓生) 監 事 若 干 名 (同窓生)
 監 事 3 名 (同窓生) 常 任 幹 事 若 干 名 (総務部、 同窓生)
- (3) 運 営
 ア 入 会 金 3,600円
 イ 会 費 年 額 1,000円
- (4) 事業計画
 ア 総 会 開 催
 イ 同 窓 会 会 報 「白 梅」 の 発 行
 ウ 支 部 総 会
 エ 学 年 幹 事 会
 オ 全 国 ・ 東 北 大 会 出 場 生 徒 の 応 援

校 地
 校舎敷地及びグラウンド.....48,209.000㎡

建 物
 校舎 (鉄筋コンクリート3階建)..... 6,337.86㎡
 生徒会館 (鉄筋コンクリート3階建)..... 1,062.74
 講堂 (体育館)(鉄筋コンクリート)..... 1,744.65
 第二屋内運動場 (賢友館)(鉄骨・鉄筋コンクリート2階建)..... 1,051.43
 体育館部室..... 273.00
 プール付属室兼部室棟..... 303.36
 部室棟..... 389.80
 弓道場..... 110.34
 吹奏楽練習場 (木造平屋建)..... 97.70
 屋外体育用器具格納庫 (鉄骨)..... 19.44
 書庫及び物置等..... 121.42
 機械室等..... 275.75
 計..... 11,787.49

校 舎 内 容

校舎棟

普通教室	選択教室	特別教室	準備室	校長室	職員室	事務室
16	19	11	9	1	1	1
会議室	保健室	進路室	自学室	放送室	教材室	その他
1	1	1	1	1	3	4

生徒会館

集会室	大広間	生徒相談室	会議室	図書室	司書室	その他
1	1	1	2	1	1	3

講堂

アリーナ	体育教官室	放送室	更衣室	控室	器具庫
1	1	1	1	1	2

第二屋内運動場

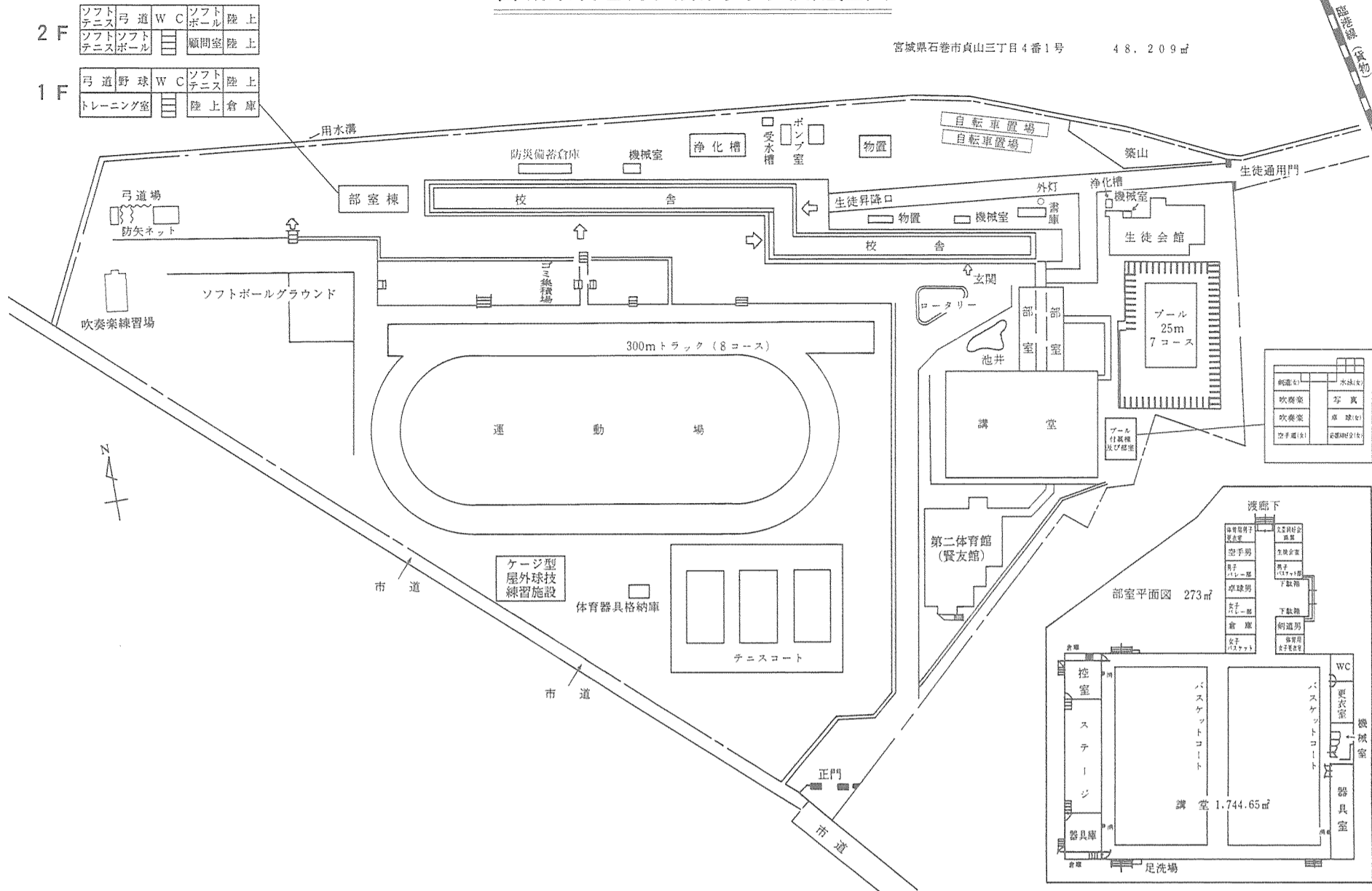
アリーナ	柔剣道場	更衣室	器具庫
1	1	1	2

部室等

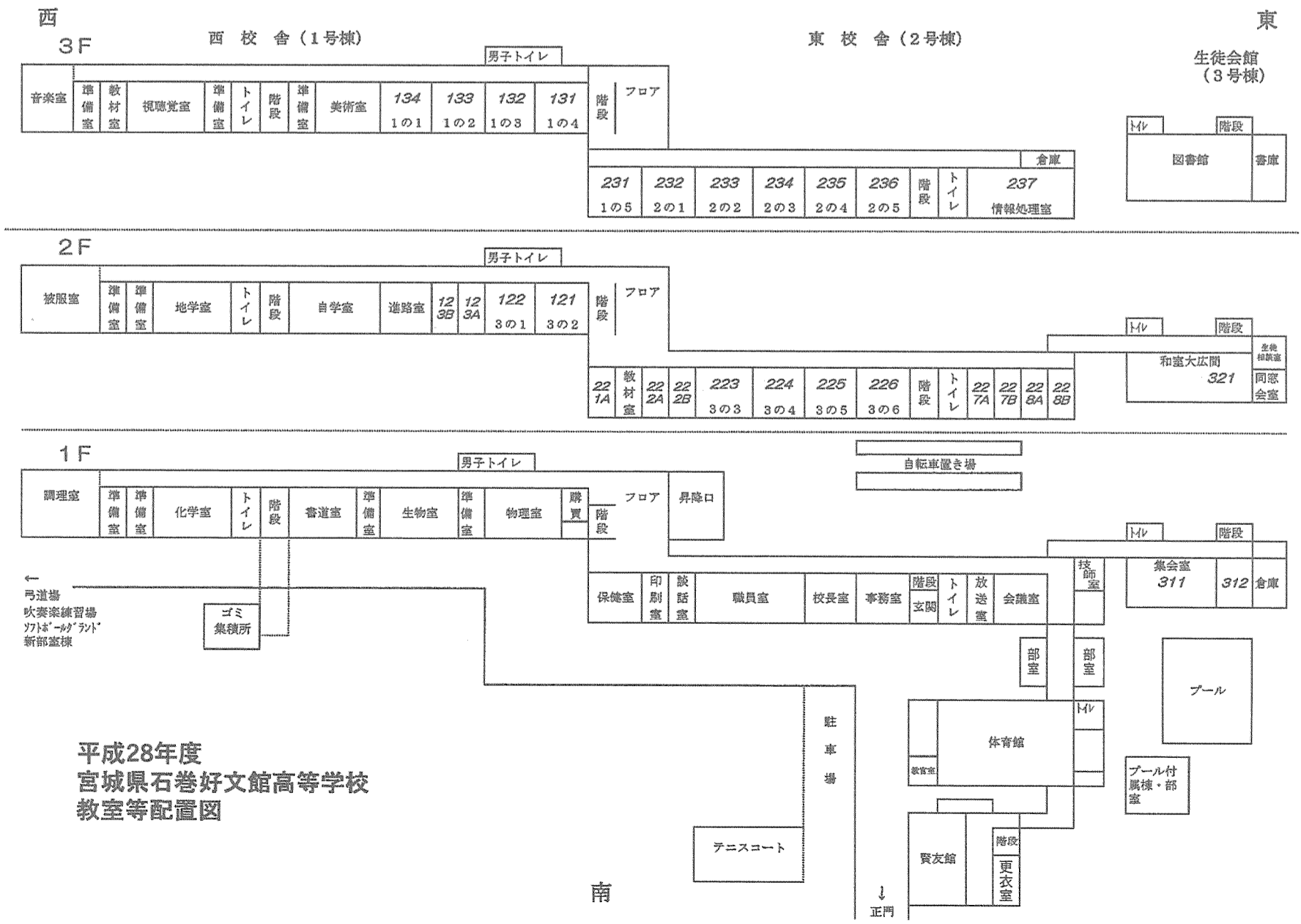
体育館 部室	プール付属 部室棟	部室	部室棟	弓道場	吹奏楽 練習場
		12	トレニング室		
8	1	1	2	1	1

宮城県石巻好文館高等学校配置図

宮城県石巻市真山三丁目4番1号 48,209㎡

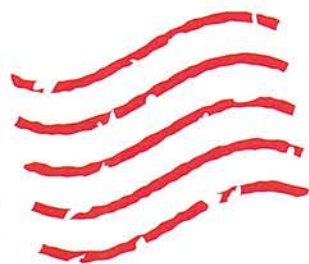


24



平成28年度
宮城県石巻好文館高等学校
教室等配置図

南



2017年度 入学希望の皆さんへ

好文館



石巻好文館は進学重視型単位制

石巻好文館高校は、全日制課程普通科としては石巻地区で唯一の「進学重視型単位制」の高校です。

本校は、生徒一人ひとりが持っている力を最大限に引き出し、進路希望を達成させることを目標にしています。この目標を実現するために、平成22年度に「進学重視型単位制」を導入しました。

特徴としてまず、本校は「単位制」の高校であること。「単位制」高校とは、学年による教育課程の区分を設けず、決められた単位数を修得すれば卒業が認定される高校のことです。従って、本校では学年は存在せず、「年次」という呼び方で区分しています。

次に、本校は純粋な単位制高校ではなく、「進学重視型」単位制の高校であること。教育課程は学年制の要素も組み込みながら、1・2年次に必修科目を中心に幅広い科目を学習して基礎力を身につけ、3年次に多様な選択科目の中から進路希望に沿った科目を集的に学習して進路希望の達成を目指すようになっています。基礎力を充実させるため、1・2年次の数学と英語は少人数制授業を展開して、丁寧にきめ細かな指導も行なっています。

深く学びたい生徒も、幅広く学びたい生徒も、充実した3年間の高校生活を送ることができる、そんな学習環境が石巻好文館高校にはあります。

石巻好文館の「進学重視型単位制」に関するQ&A

Q1 「単位」とは何ですか？

A1 「単位」とは、学習の量を表すものです。

高校では、その科目が「週の時間割に何コマあるか」ということで単位数を決めています。例えば、「数学Ⅰ」という科目の場合でいうと、授業が週に4コマ実施され、1年間学習し修得が認められると4単位ということになります。

Q2 「単位制」とは何ですか？

A2 「単位制」とは、「学年制」に対する学校のしくみの用語です。

多くの高校で「学年制」が取られています。各学年で学習する内容があらかじめ決められていて、決められた単位数を修得し、その学年が修了したと認定されると次の学年に進級できるようになっています。

それに対して、「単位制」とは、学年がないため進級の認定は行われず、それぞれの目標に沿った科目選択と学習を行い、3年間で一定以上の単位数を修得すると卒業が認定されるという学校のしくみのことです。

Q3 「単位制」になると学校生活は変わりますか？

A3 「単位制」ではあっても、クラスの設定は行いますし、「学年制」の良さを残したしくみをとっています。学校行事も部活動も活発に行われています。

授業については、特に3年次になると、選択科目が多くなり、進路希望に応じて選択した科目の授業が中心になります。

Q4 「単位制」の良い点は何ですか？

A4 自分の進路希望を達成するために必要な科目で自分の時間割を作ることができます。これまで以上に「授業イコール進路に直結した学習」という意味合いが強くなります。

また、選択科目がより多数存在するため、1科目あたりの人数が少なくなり、そのきめ細かい指導を受けることができます。

Q5 科目選択の仕方は難しくありませんか？

A5 科目選択のガイダンスを実施して丁寧に選択の方法について指導します。科目選択についての個人的な相談機能も充実させています。また、各自の進路希望を明確にしていく上で役に立つような学習も充実していますので、心配はありません。

Q6 「実践科目」とはどんな科目ですか？

A6 「実践科目」は、3年次に設定される選択科目です。既習事項の理解を確認した上で、大学に入ってから学ぶ学問的素養を含む発展的な内容を加えて学習します。このような学びが受験対策にも生きてと考えて本校で特別に設定している「学校設定科目」です。

「実践科目」については、最大で3科目まで受講することができます。また、「実践科目」は、部活動との両立を考え、特定の時期に集中的に開講します。

先輩からのメッセージ



東北大学医学部保健学科
看護学専攻 横江 里咲

私は好文館に入学し、自分の夢に一歩近づくことができました。入学前から「看護師を目指す」という目標はありましたが、甲斐ないや学校生活を通して、より具体的に、より強くその夢を実現したいと思うようになりました。高校では、勉強と部活との両立が難しいと言われるます。しかし、好文館では、授業で分からない所は先生が丁寧に教えてくださいますし、家庭学習をコツコツとしていれば、授業にしっかりとついていくことができます。また、部活動では、多くの部が結果を残しているため、それがよい刺激となり、充実した活動をすることができました。実現したい夢がある人、勉強も部活動も頑張りたい人は好文館で学ぶことをお勧めします。



岩手大学教育学部 学校教育教員養成課程
小学校教育コース 三浦 健

「どこの高校に進学しようかな...高校3年間で勉強も部活も両立できる高校に進学したい！」こんなことを考えていた私は『好文好武』というスローガンを掲げている石巻好文館への進学を決めました。『好文好武』とは、勉強も部活動も両立できる好文生になろう！というスローガンのことです。日々の授業は好文館の特徴の一つである『進学重視型単位制』のもと、深く、幅広く一人ひとりの進路実現に向けた学習をすることができます。また、45分授業を採用し、集中して授業に取り組めることに加え、放課後の部活動等の時間が十分に確保されています。『好文好武』を目指し充実した高校3年間を過ごしたいと思っている方はぜひ、石巻好文館高校にきてください！

教育課程

(平成29年度入学生)

以下は、3年間で履修する予定の科目一覧になります。
それぞれの進路に応じて一定の単位数を選択履修していくことになります。



	1年次	2年次	3年次																	
1		現代文B②	現代文B②																	
2																				
3	国語総合⑤		体 育②																	
4		古典B④	古典A②																	
5			日本史A②	地理A②							コミュニケーション英語Ⅱ④									
6	世界史A②																			
7		日本史B④	地 理B④	化 学④	生 物④						英語表現Ⅱ②									
8	現代社会②																			
9																				
10	数学Ⅰ④																			
11		数学Ⅱ⑤	倫理⑥	政治経済⑤	特講数学α⑤	現代社会③	数学A③	特講体育α③				数学Ⅱ⑥	特講数学β⑥							
12						教養国語②	数学B②	特講体育β②	特講英語α②											
13	数学A②																			
14		数学B②	社会と情報②			フードデザイン③	国語表現③				特講数学γ②	特講国語④								
15	化学基礎②	地学基礎②	物理基礎②	地学基礎②	世界史B⑤	特講日本史α⑤	特講地理α⑤	特講古典②	家庭実習②	情報の科学②										
16	生物基礎②																			
17	体 育②	体 育③																		
18	保 健①		特講英語β④	世界史B②	特講日本史β②	特講地理β②	特講地理γ②	政治経済②	現代社会②	数学A②	教養音楽②	教養美術②	教養書道②							
19	音楽Ⅰ②	保 健①	特講古典②	倫 理②	数学B②	音楽Ⅱ②	美術Ⅱ②	書道Ⅱ②	特講英語α②	家庭実習②										
20	美術Ⅰ②																			
21	書道Ⅰ②																			
22		コミュニケーション英語Ⅱ④	特講古典②	化 学②	生 物②	生物基礎②	地学基礎②			特講英語β④										
23	コミュニケーション英語Ⅰ④					化学基礎②	生物基礎②													
24	英語表現Ⅰ②	英語表現Ⅱ③	物 理⑥	化 学⑥	生 物⑥	特講国語④	特 講 現代文④	専門音楽④	専門美術④	専門書道④										
25	社会と情報②	家庭基礎②																		
26	総合学習①	総合学習①	実践古文①	実践世界史①	実践物理①	実践生物①	実践英語①													
27	L H R①	L H R①	実践漢文①	実践政経①	実践現社①	実践数学α①	実践化学①	実践英語①												
28			実践現代文①	実践地理①	実践倫理①	実践数学β①	実践英語①													
29			総合学習①																	
30			L H R①																	
31																				
32																				
33																				
34																				
35																				
36																				
37																				

1年次 選択科目は芸術のみです。必履修科目を中心に基礎を固めます。コミュニケーション英語Ⅰと数学Ⅰは少人数指導を実施しわかりやすい指導をします。

2年次 選択科目により文系と理系に分かれます。1年次に続いて2年次でもコミュニケーション英語Ⅱと数学Ⅱで少人数指導を行います。

3年次 時間割のほとんどが選択科目となり、各自の進路に合わせた授業となります。進路目標の達成に向けて効率のよい学校生活を送ることができます。

その他 本校では45分授業を実施しています。授業の数を増加させるだけでなく、放課後の時間を確保し好文好武を実践するための工夫です。

好文

学 校 行 事

歴史あるこの宮城県石巻好文館高等学校は平成18年度から共学化し、部活、学校行事等も時代の流れと共に変化し日々成長しています。好文生は自発能動、一事貫行、醇朴成徳の校訓の下に勉強と部活動の両立“好文好武”を目指し学校生活を送っています。

本校では“甲斐ある人といはれなむ”を校是とし総合的な学習の時間“甲斐たいむ”を設けています。この時間で自分がどのような人であるか知り、どのような人になるべきかを考えるきっかけになります。通常授業では学ぶことが出来ない“甲斐ある人になる”方法を好文館では学ぶことができます。是非人間らしい自分を見つけてみて下さい。

生徒会長 加藤 皓



4 APR

入学式
対面式・部活動紹介
PTA総会



9 SEP

体育祭
大学教授出前講義
第2回考査



5 MAY

生徒総会・
総体壮行式
地区総体
授業公開



10 OCT

生徒会・部長委嘱
芸術鑑賞
生徒総会
授業公開



6 JUN

県総体
第1回考査
3年次進路別
ガイダンス



11 NOV

第3回考査(2年次)
1・2年次進路別
ガイダンス



12 DEC

修学旅行
第3回考査(1・3年次)
冬季課外講習



7 JUL

文化祭
生徒会立会演説会
一日体験入学



1 JAN

校外センター模擬演習
センターチャレンジ
1・2年次進路講話



8 AUG

校外夏季学習会



2 FEB

高校入試(前期選抜)
第4回考査
予餞会

3 MAR

卒業式
高校入試(後期選抜)
修業式



好武で

クラブ活動

運動部

- 硬式野球部
- バスケットボール部
- バレーボール部
- 陸上競技部
- 弓道部
- ソフトテニス部
- ソフトボール部
- 卓球部
- 剣道部
- 水泳部
- 空手道部



文化部

- 音楽部
- 美術部
- 書道部
- 写真部
- 吹奏楽部
- マンドリン部
- 家庭生活部
- チアリーディング部



同好会

- 茶道
- 読書
- ワンダーフォーゲル
- ESS
- 文芸
- 地質天文
- JRC



平成27年度の活躍

国体出場

- 水泳部 (少年A女子200m背泳ぎ、少年A女子400mメドレーリレー)
- 弓道部 (宮城県少年男子代表、宮城県少年女子代表、少年女子遠的競技)

インターハイ出場

- 水泳部 (女子200m背泳ぎ、女子100m背泳ぎ)

第39回全国高等学校総合文化祭

- 美術部 (美術工芸部門 作品名「黄昏」)

東北大会出場

- 陸上競技部 (男子800m、女子100mH、女子400mH、女子砲丸投、男子ハンマー投、女子円盤投)
- 弓道部 (近的女子個人)
- 空手道部 (女子団体組手、女子個人形)
- 水泳部 (女子200m背泳ぎ、女子100m背泳ぎ、女子200mバタフライ、女子100mバタフライ)
- 吹奏楽部 (マーチングコンテスト・ビギナーの部金賞)

県大会優勝

- 美術部 (県高校美術展優秀賞)
- 写真部 (県高校写真展入選)
- 書道部 (県高校書道展推薦・特薦、県高校生選抜書展秀作賞・金賞)
- 吹奏楽部 (マーチングコンテスト・ビギナーの部金賞)

地区大会優勝

- 陸上競技部 (男子1500m、5000m、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、女子200m、100mH、400mH)
- 女子バレーボール部
- 女子バスケットボール部
- 弓道部 (男子団体)
- 空手道部 (男子個人組手)
- 吹奏楽部 (アンサンブルコンテスト金賞2チーム)

平成28年度の活躍 平成28年6月現在

東北高校総体出場

- 陸上競技部 (男子ハンマー投、女子円盤投)
- 水泳部 (女子200m背泳ぎ、女子100m背泳ぎ、女子200mバタフライ、女子100mバタフライ)

県総体優勝

- 陸上競技部 (男子ハンマー投)
- 水泳部 (女子200m背泳ぎ、女子100m背泳ぎ)

地区総体優勝

- 陸上競技部 (男子1500m、男子5000m、男子110mH、男子円盤投、女子100m)
- 弓道部 (女子団体、女子個人)
- 女子バスケットボール部

明日を拓き



進路

- ◆ 全学年課外講習
- ◆ 学年毎全員模試
- ◆ 小論文指導
- ◆ 進路講演会
- ◆ 大学教授の出張講座
- ◆ オープンキャンパス見学
- ◆ 朝学習
- ◆ 校外学習会



卒業後の進路

「生徒一人ひとりの進路希望の実現」を目指して、進路指導を行っています。

大学・短大等の合格者数

	平成26年	平成27年	平成28年
国公立大学	18 [9/6] (3)	20 [11/9] (0)	10 [6/4] (2)
私立大学	178 [75/103] (5)	224 [82/142] (2)	164 [55/109] (3)
短期大学	10 [0/10] (0)	17 [1/16] (0)	6 [0/6] (0)
専各(看護系)	18 [0/18] (0)	18 [1/17] (0)	18 [0/18] (0)
専各(その他)	26 [8/18] (0)	20 [5/15] (0)	35 [16/19] (0)
卒業生数	193 [71/122]	198 [55/143]	185 [73/112]

()は過卒者内数 ・ [a/b] は、a=現役男子、b=現役女子

平成26年度入試 国公立大学の合格者数(現役)

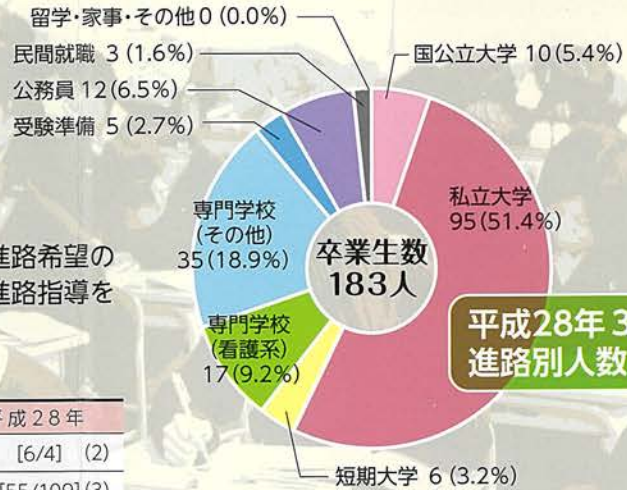
大学名	人数[男子/女子]	大学名	人数[男子/女子]
北海道教育大学	1 [0/1]	釧路公立大学	2 [1/1]
北見工業大学	1 [1/0]	岩手県立大学	1 [1/0]
山形大学	2 [1/1]	宮城大学	2 [1/1]
茨城大学	1 [1/0]	会津大学	2 [2/0]
新潟大学	1 [0/1]	高崎経済大学	2 [2/0]

平成27年度入試 国公立大学の合格者数(現役)

大学名	人数[男子/女子]	大学名	人数[男子/女子]
弘前大学	1 [1/0]	新潟大学	1 [1/0]
岩手大学	2 [1/1]	宮城大学	1 [0/1]
山形大学	5 [4/1]	米沢栄養大学	1 [0/1]
宮城教育大学	1 [0/1]	会津大学	3 [1/2]
福島大学	3 [2/1]	高崎経済大学	1 [1/0]
宇都宮大学	1 [0/1]		

平成28年度入試 国公立大学の合格者数(現役)

大学名	人数[男子/女子]	大学名	人数[男子/女子]
岩手大学	1 [1/0]	宮城大学	2 [1/1]
山形大学	1 [1/0]	秋田県立大学	2 [1/1]
東北大学	1 [0/1]		
宮城教育大学	2 [1/1]		
電気通信大学	1 [1/0]		



平成28年3月卒業生の進路別人数と割合

[大学等進学指定校推薦枠]

中央大学、成城大学、日本女子大学、玉川大学、東京理科大学、拓殖大学、女子栄養大学、東北学院大学、宮城学院女子大学、尚絅学院大学、東北医科薬科大学、仙台白百合女子大学、東北生活文化大学、東北工業大学、石巻専修大学、国際医療福祉大学、岩手医科大学、東北芸術工科大学、日本大学、城西大学、聖徳大学、和洋女子大学、二松学舎大学、東邦音楽大学、大妻女子大学、共立女子大学、駒沢女子大学、東京電機大学、実践女子大学、大東文化大学、関東学院大学、日本福祉大学、龍谷大学、仙台青葉学院短期大学、仙台医療センター附属看護助産学校、など(201校)



夢実現へ

石巻好文館高校の総合的な学習の時間は、

「甲斐ある人といわれたいむ」です!!

「甲斐ある人」となる能力を育て、学習と部活動での高い目標を達成します

本校の校是「甲斐ある人といはれなむ」（真心を持って、世のため人のためにつくす人となるように、努力する）の体現を目指す本校の教育目標「甲斐ある人育成プラン」を達成するために、総合的な学習の時間「甲斐ある人といわれたいむ」を展開しています。自己の在り方生き方についての考えを深め、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、学び方やものの考え方を身につけながら、協同して取り組む活動や論理的に表現する活動を通して、社会で求められる能力を養い、目標の実現につなげます。宮城県が推進する「志教育」を強力に実践する場でもあります。



◇1年次テーマ『在り方生き方研究』

1年次では自己の在り方生き方を考え、自分のこれからの方向性『文理選択』につなげます。

①自己発見研究

社会人講師による「キャリアセミナー」等を通じて、自分と他者との関係や社会に生きる一員として何をすべきかを考え、自分の興味・関心や適性を見つめ直し、文系理系や科目選択を考えます。進路研究で検証します。

②ボランティア体験活動

ボランティアについての講演を聞き、部活動単位でのボランティア活動の計画・立案・実行・振り返りを行います。その中で多様な地域の情報を収集しながら、地域貢献活動を実践します。他者と協働して計画・実践・整理・分析を行い、生徒の主体性・自発性を育成し、コミュニケーションスキルを高めます。

◇2年次テーマ『分野別課題研究』

2年次では、1年次の在り方生き方研究で考えた自己の興味関心や文理選択を、進路と結びつけながら自己の適性について検証し、研究に必要なスキルを高めながら、『進路実現へのモチベーション』につなげます。

①分野別課題（基礎講習）

自己の文系理系をさらに専門的に深めるために、就きたい仕事を調べ、そのために必要な資格や学問領域を研究します。さらに、個人研究のために必要となる情報収集や分析の手法を学び、「進路先フィールドワーク」（東北大学オープンキャンパス）に参加して検証します。

②分野別課題（個人研究）

基礎ゼミでの学部学科から学問分野の絞り込みを行い、自己の進路に直結したテーマを設定し、情報の収集や実験・調査などから考察します。大学出前講義から自己の個人研究の改善点を見つけ、大学の先生から指導を受けながら研究を深めていく。その結果をパワーポイントにまとめ、研究の成果を発表します。

◇3年次テーマ『自己実現研究』

1年次「在り方生き方」、2年次「分野別課題」それぞれの研究によって深められた興味関心や学問領域を、『進路実現』へとつなげます。

①自己実現研究：4月～7月

2年次の「分野別課題研究」によって研究したテーマをさらに探究する活動を行い、主体的で意欲的な学習と進路実現への取り組みにつなげ、将来にわたって学び続け社会に貢献できる「甲斐ある人」となります。進路実現に必要な能力を、ディベート活動や小論文テーマ、エントリーシート（志望理由書）などによって高めます。好文館高校でのすべての活動で導き出された「自分のこれから」（進路目標）についてまとめます。

◇1～3年次テーマ『進路研究』

各年次での活動を進路実現につなげるために、学問分野研究・進路講話・進路別ガイダンスなどを行います。



宮城県石巻好文館高等学校

〒986-0851 宮城県石巻市貞山三丁目4-1
 TEL 0225-22-9161 FAX 0225-22-9163
 ホームページ <http://www.koubunkan.myswan.ne.jp/>

平成28年度 石巻好文館高校舎改築設計 公募型プロポーザル判定委員会設置要綱

(設置)

第1条 石巻好文館高校舎改築設計業務を委託するに当たり、より優れた設計者を公募型プロポーザルによって選定するため、「平成28年度 石巻好文館高校舎改築設計公募型プロポーザル判定委員会」(以下「判定委員会」という。)を設置する。

(判定委員会の所掌事務及び報告義務)

第2条 判定委員会は、次に掲げる事務を所掌する。

- (1) プロポーザル方式の実施要項等の策定に関すること。
 - (2) 公募型プロポーザル方式による設計者の評価・選定に関すること。
 - (3) プロポーザルに係る提案書類を審査し、設計業務随意契約候補者を選定すること。
- 2 判定委員会は、前項の選定結果を判定結果報告書により知事に報告する。

(組織)

第3条 判定委員会は判定委員5名をもって構成する。

- 2 判定委員は、別表に掲げる者を充てる。

(任期)

第4条 判定委員の任期は、この要綱の施行の日から平成29年3月31日までとする。

(会長及び副会長)

第5条 判定委員会に会長及び副会長を置く。

- 2 会長及び副会長は、判定委員の互選によって定める。
- 3 会長は会務を総理し、判定委員会を代表する。
- 4 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるとき又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 判定委員会の会議は、会長が必要に応じて招集し、その議長となる。

- 2 判定委員会の会議は、判定委員の過半数の出席がなければ開くことができない。
- 3 判定委員会の議事は、出席した判定委員の過半数をもって決する。
- 4 会長は必要に応じて、判定委員会の会議に判定委員以外の者の出席を求めることができる。

(秘密の保持)

第7条 判定委員は、審査上知り得た秘密を他に漏らしてはならない。

(責務)

第8条 判定委員は、プロポーザルに参加する設計者に対して援助を行ってはならない。

(庶務)

第9条 判定委員会の庶務は、土木部営繕課において処理する。

(その他)

第10条 この要綱に定めるもののほか、判定委員会の運営に関して必要な事項は、会長が定める。

附 則

- 1 この要綱は、平成28年11月21日から施行する。
- 2 この要綱は、平成29年3月31日限り、その効力を失う。

別表(第3条関係)

平成28年度 石巻好文館高校舎改築設計公募型プロポーザル判定委員会
判定委員名簿(敬称略)

※凡例::◎会長 ○副会長

	分野	区分	氏名	所属・役職
◎	建築	学識経験者	さかぐち たいよう 坂口 大洋	独立行政法人国立高等専門学校機構 仙台高等専門学校 建築デザイン学科 教授
	建築	行政(国)	おかもと まさき 岡本 政喜	国土交通省 東北地方整備局営繕部整備課 課長
	教育	行政(県)	にしむら こういち 西村 晃一	宮城県 教育庁 教育次長
	教育	施設管理者	かの ひろし 狩野 宏史	宮城県 石巻好文館高等学校 校長
○	建築	行政(県)	みうら としのり 三浦 俊徳	宮城県 土木部 次長(技術担当)